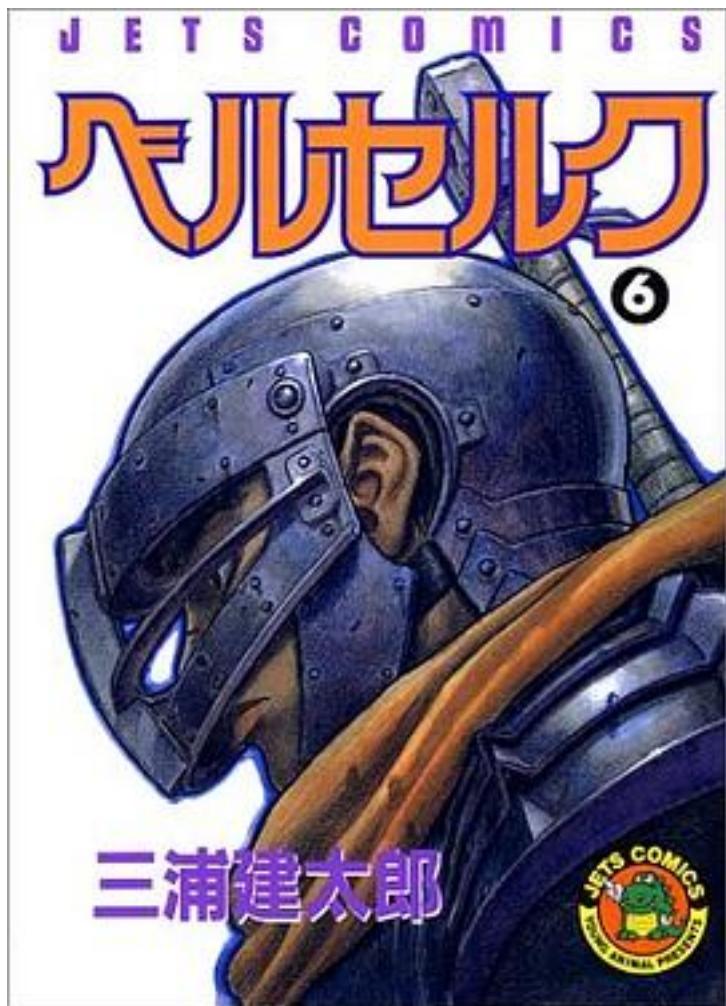


ベルセルク 6



[ベルセルク 6 下载链接1](#)

著者:三浦 建太郎

出版者:白泉社

出版时间:1993-9

装帧:B6判

isbn:9784592135791

傭兵团「鷹の団」はグリフィスの許、次々と武勲をあげていた。「不死のゾッド」と

の死闘で傷ついたガツツにねぎらいの言葉をかけるグリフィス。これまでの人生にはなかった信頼とやさしさにふれたガツツだが!?

作者介绍:

目录:

[ベルセルク 6_下载链接1](#)

标签

三浦建太郎

漫画

白泉社

日本漫画

日本

奇幻

青年漫画

青年向

评论

画风越来越好看了

【人は夢に恋い焦がれます、一生一度描くはず、夢という名の神の…殉教者としての一生を。生まれてしまったから仕方なく生きる、そんな生き方俺には耐えられない。】即使是出身卑微的我，现在也和公主殿下您这样说话。单凭是贵族出身，你便以为你是被神选中的吗？自命不凡，是不是也可以看做在他眼中只是人人都是平等的而已。

【私にとっして友は決して人の夢にすがったりはしない…自分の生きる理由は自分が定め進んで行く者。その夢を踏みにじる者があれば全身全靈を掛けて立ち向かう、例えそれがこの私自身であったとしても。】格斯听到这里可伤心了，还以为，你就是我挥剑的理由的说。キャスカ：剣も毛布も、あなたがくれたんです

残酷的时代。

我嘎相貌太好了_(:з」∠)_也是心疼我嘎，虽然说现在先为他（格里菲斯）挥剑。然而对于格里菲斯来说朋友，是拥有可以为之奋不顾身的梦想，不依附于别人梦想的对等的人。格斯偶尔听到的这些话，也是后来离开格里菲斯的一个契机吧。大家各有各的想法，格里菲斯之后就做的太自私了。

[ベルセルク 6 下载链接1](#)

书评

[ベルセルク 6 下载链接1](#)